



せいねんかいがいきょうりよくたい
青年海外協力隊
やまもと れいね
山本 麗音

6月に入りました。日本はそろそろ梅雨入りする頃でしょうか。ナミビアはこれから冬本番です。アフリカと聞くと、いつも暑いイメージかもしれませんが、実は国によって日本と同じように季節があり、暑い夏や寒い冬がやってきます。ナミビアは6月・7月が一番寒くなります。朝晩はかなり冷え込み、0℃近くになることもあります。日本とナミビアの気候の違いを表にしてみました。ちょっと見てみましょう。

	日本	ナミビア
夏	6月・7月・8月	12月・1月・2月
冬	12月・1月・2月	6月・7月・8月
雨が降る時期	梅雨(6月)・週に数回	雨季(2月~4月)のみ

表を見て何か気づきましたか？実は、日本とナミビアは季節が反対になっているんです。おもしろいですね。そして、雨の降る様子は全然違います。日本は梅雨に入ると毎日雨が降り続くこともあり、ジメジメしますね。しかし、ナミビアは雨季になっても、毎日降らないこともあり、降っても1・2時間で止むことが多いです。そのかわり、一度に降る量はとても多いです。ナミビアは1年(365日)のうち、なんと300日ぐらいが晴れているそうで、雨季以外はほぼ降りません。

ゴスペルの発表会

先週の木曜日に、ゴスペルの発表会がありました。ゴスペルというのは、音楽の種類の一つで、キリスト教の人たちが歌う讃美歌から生まれました。発表会は18時から21時まで開かれ、1年生から9年生までの子どもたちが学年ごとに発表をしました。発表会の最初と最後はみんなで手をつないで、神様にお祈りをしました。



ナミビアの観光スポット

この前のゴールデンウィークに日本から先生のお友達が遊びに来てくれたので、一緒にナミビアを観光しました。そこで、今回はナミビアの観光スポットを写真と共に紹介しようと思います。

①エトーシャ国立公園

ナミビアの北部にある、エトーシャ国立公園。ここはサファリになっていて、たくさんの野生動物に出会うことができます。今回は草食動物しか見れませんでした。が、運が良ければライオンやチーターなどの肉食動物も見ることができます。



②ソーサスフレイ

ナミビア中部の西側に位置するソーサスフレイは、世界遺産であり、世界最古の砂漠である「ナミブ砂漠」の一部です。この砂漠は砂の色が赤く、赤砂漠とも呼ばれています。砂漠の丘を登ると、とってもきれいな景色を見ることができます。せっかくなので、砂漠の丘の上で逆立ちをしました。

